

げんじものがたり  
源氏物語の  
魅力を語る



平安期に紫式部が「源氏物語」を書き記してから1000年以上が経過した今も、私たちの心をつかんでほさない魅力がこの物語にはあります。男女の愛や親子の情愛、人の世の移り変わりを、原文を味わいながら読み解き、その魅力の源泉にせまっていきたいと思います。

古典やくずし字の知識がなくても、まったく心配ありません。

なかなが ひろき

講師：中永 廣樹 氏

慶応大学大学院修士課程修了。米子東、根雨、米子西高教諭、県教委高等学校課指導係長などを経て平成13年に米子東高教頭。15年から県教委高等学校課長、17年から県教委事務局教育次長を務め、同年7月から22年3月まで県教育長。日本海情報ビジネス専門学校長、県文化振興財団理事長。国立米子工業高等専門学校非常勤講師（「文学」「国語」）。

日時 ◆ 平成28年

12月12日（月）

午前10時～正午

会場 ◆ 鳥取県立図書館 小研修室

定員 ◆ 20名

参加無料



《参加申込書》

直接来館・電話・ファクシミリ・電子メールなどでお申し込みください。

ふりがな 氏名	
連絡先	

お問い合わせ・申し込み先  
鳥取県立図書館

電話 0857-26-8155 ファクシミリ 0857-22-2996  
メール kyodo@library.pref.tottori.jp